



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 エステールホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7872 URL <https://www.estelle.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 横内 達治 TEL 03-6628-8480
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 23,687 | 3.1 | △167 | — | △213 | — | △656 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | 22,965 | △1.0 | △136 | — | △90 | — | △427 | — |

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △767百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △378百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | △62.65 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | △40.78 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | 29,944 | 11,476 | 36.2 | 1,035.76 |
| 2025年3月期 | 29,873 | 12,238 | 39.9 | 1,136.80 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 10,852百万円 2025年3月期 11,910百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | 27.00 | 27.00 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2026年3月期(予想) | — | — | — | 27.00 | 27.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|-------|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 32,000 | 2.3 | 270 | 43.3 | 260 | △17.7 | △450 | — | △42.94 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2026年3月期3Q | 11,459,223株 | 2025年3月期 | 11,459,223株 |
| 2026年3月期3Q | 981,653株 | 2025年3月期 | 981,653株 |
| 2026年3月期3Q | 10,477,570株 | 2025年3月期3Q | 10,477,570株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 9 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いている中、物価高による個人消費の一部に弱い動きがみられ、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇、また、米国の今後の政策動向による影響や中国における景気の下振れリスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。小売業界におきましては、エネルギー価格や物流コストの高騰、相次ぐ値上げによる物価上昇や実質賃金の減少による節約志向が依然として継続するとともに、人手不足や最低賃金の上昇等により人件費が高騰し、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、店頭販売のさらなる拡充の為、人材育成の見直し強化を図るとともに、購買回復に向けた販売促進を積極的に展開してまいりました。また、社内業務の効率化、平準化に取り組むとともにお客様のニーズに対して、きめ細やかな対応をするため、品質・価格・品ぞろえを中心に店舗政策に取り組み、人材育成を強化することによりお客様満足度向上に努めてまいりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、人員体制の確保が厳しいなか、秋冬の商戦期において回復の兆しは見えつつも、十分な回復に至らず、売上高は236億87百万円(前年同期比3.1%増)となりました。営業損益は1億67百万円の損失(前年同期は1億36百万円の損失)となり、経常損益は、海外子会社の為替差損などにより2億13百万円の損失(前年同期は90百万円の損失)となりました。また、特別損失に退店に伴う減損損失2億37百万円の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純損益は6億56百万円の損失(前年同期は4億27百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① 宝飾品

当セグメントでは、お客さまとのコミュニケーションを強めていく取り組みや、人材育成の強化を進めてまいりました。しかしながら、採用が厳しく、人員不足による人員体制の確保が遅れるなか、営業体制の再構築をはかってまいりましたが、宝飾セグメントに対する影響は限定的な範囲にとどまり、また15店舗閉店したこともあり、外部顧客への売上高は191億64百万円(前年同期比0.9%増)となり、セグメント損益は1億2百万円の損失(前年同期は19百万円の利益)となりました。

② 眼鏡

当セグメントでは、国内小売事業では、店頭での打ち出し等の見直しや人材育成などの強化を進めたことにより、また、海外子会社での卸売事業が伸びたことにより、29億16百万円(前年同期比27.5%増)となり、セグメント損益は1億27百万円の利益(前年同期比43.3%増)となりました。

③ 食品販売・飲食店

当セグメントでは、よりオリジナリティのある商品開発に取り組むなど、マーケットの変化に対応してまいりましたが、外部顧客への売上高は16億6百万円(前年同期比4.5%減)となり、セグメント損益は原価率の増加や販売費及び一般管理費の増加もあり、1億94百万円の損失(前年同期は2億47百万円の損失)となりました。

当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

| セグメント | 宝飾品 | 眼鏡 | 食品販売・飲食店 |
|----------|---------------|----------|------------------|
| 会社名 | As-meエステール(株) | キンバレー(株) | エステールホールディングス(株) |
| 前期末店舗数 | 336 | 70 | 33 |
| 新規出店 | 2 | 1 | 0 |
| 閉店 | △15 | 0 | △2 |
| 当四半期末店舗数 | 323 | 71 | 31 |

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の298億73百万円より70百万円増加し、299億44百万円となりました。主な増減は、有形固定資産の増加7億14百万円と受取手形及び売掛金の増加3億87百万円と、現金及び預金の減少7億9百万円と商品及び製品などの棚卸資産の減少3億56百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末の176億34百万円より8億32百万円増加し、184億67百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加4億40百万円、その他流動負債の増加3億77百万円及び資産除去債務の増加1億20百万円と、賞与引当金の減少1億89百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末の122億38百万円より7億62百万円減少し、114億76百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当2億82百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失6億56百万円などによる利益剰余金の減少9億39百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月14日に公表致しました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2026年2月13日)公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,112 | 4,402 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,284 | 2,672 |
| 商品及び製品 | 10,851 | 10,500 |
| 仕掛品 | 1,508 | 1,623 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,944 | 3,823 |
| その他 | 222 | 305 |
| 貸倒引当金 | △0 | - |
| 流動資産合計 | 23,921 | 23,326 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,401 | 2,115 |
| 無形固定資産 | 127 | 119 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 2,218 | 2,139 |
| その他 | 2,206 | 2,245 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 4,423 | 4,383 |
| 固定資産合計 | 5,952 | 6,617 |
| 資産合計 | 29,873 | 29,944 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,211 | 1,651 |
| 電子記録債務 | 2,470 | 2,382 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,700 | 3,731 |
| 未払法人税等 | 88 | 175 |
| 賞与引当金 | 400 | 211 |
| その他 | 2,216 | 2,594 |
| 流動負債合計 | 10,087 | 10,745 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,902 | 5,997 |
| 役員退職慰労引当金 | 243 | 257 |
| 退職給付に係る負債 | 1,280 | 1,225 |
| 資産除去債務 | 119 | 240 |
| その他 | 1 | 1 |
| 固定負債合計 | 7,547 | 7,721 |
| 負債合計 | 17,634 | 18,467 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,571 | 1,571 |
| 資本剰余金 | 3,367 | 3,388 |
| 利益剰余金 | 7,289 | 6,350 |
| 自己株式 | △662 | △662 |
| 株主資本合計 | 11,566 | 10,647 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 74 | 112 |
| 為替換算調整勘定 | 236 | 74 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 33 | 17 |
| その他の包括利益累計額合計 | 344 | 204 |
| 非支配株主持分 | 327 | 624 |
| 純資産合計 | 12,238 | 11,476 |
| 負債純資産合計 | 29,873 | 29,944 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 22,965 | 23,687 |
| 売上原価 | 10,074 | 10,781 |
| 売上総利益 | 12,890 | 12,905 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,027 | 13,072 |
| 営業損失(△) | △136 | △167 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4 | 3 |
| 受取配当金 | 2 | 2 |
| 受取手数料 | 21 | 21 |
| 為替差益 | 63 | - |
| その他 | 12 | 10 |
| 営業外収益合計 | 104 | 37 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 44 | 65 |
| 為替差損 | - | 12 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 0 |
| その他 | 13 | 4 |
| 営業外費用合計 | 58 | 83 |
| 経常損失(△) | △90 | △213 |
| 特別利益 | | |
| 受取補償金 | 1 | - |
| 助成金収入 | 1 | - |
| 特別利益合計 | 3 | - |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 77 | 237 |
| 店舗閉鎖損失 | 0 | 1 |
| 助成金返還損 | 36 | - |
| 特別功労金 | 150 | - |
| 特別損失合計 | 265 | 239 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △351 | △452 |
| 法人税等 | 59 | 174 |
| 四半期純損失(△) | △411 | △627 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 15 | 29 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △427 | △656 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △411 | △627 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 40 | 38 |
| 為替換算調整勘定 | △12 | △161 |
| 退職給付に係る調整額 | 4 | △16 |
| その他の包括利益合計 | 32 | △139 |
| 四半期包括利益 | △378 | △767 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △394 | △799 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 15 | 32 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|--------------|------------|------------|-------|
| 2024年5月27日 取締役会 | 普通株式 | 282 | 27円00銭 | 2024年3月31日 | 2024年6月13日 | 利益剰余金 |

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|--------------|------------|------------|-------|
| 2025年5月27日 取締役会 | 普通株式 | 282 | 27円00銭 | 2025年3月31日 | 2025年6月13日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|-------|--------------|--------|--------------|-------------------------------|
| | 宝飾品 | 眼鏡 | 食品販売・ 飲食店 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 18,994 | 2,287 | 1,683 | 22,965 | — | 22,965 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 18,994 | 2,287 | 1,683 | 22,965 | — | 22,965 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 19 | 89 | △247 | △139 | 2 | △136 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、それぞれ、54百万円、3百万円、20百万円を特別損失に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|-------|--------------|--------|--------------|-------------------------------|
| | 宝飾品 | 眼鏡 | 食品販売・ 飲食店 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 19,164 | 2,916 | 1,606 | 23,687 | — | 23,687 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 19,164 | 2,916 | 1,606 | 23,687 | — | 23,687 |
| セグメント利益 又は損失(△) | △102 | 127 | △194 | △169 | 2 | △167 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、それぞれ、1億85百万円、14百万円、37百万円を特別損失に計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 281百万円 | 257百万円 |